

会 報

教育者会議

北海道

平成 24 年 6 月

第 24 号

発行：北海道北方領土教育者会議

事務局：北方領土復帰期成同盟内

(電話) 011-205-6500 (FAX) 011-205-6501

(H P) <http://www.hoppou-d.or.jp/>

〒060-0031 札幌市中央区北 1 条東 1 丁目 2-5 明治安田生命札幌北 1 条東ビル 7 階

News

- 2012 年版「小学生用北方領土学習資料」の発行について
- 2012 年版「中学生用北方領土問題学習資料」の発行について

Information

- 北方領土学習研究大会の開催予定について
- H P のリニューアルについて

News

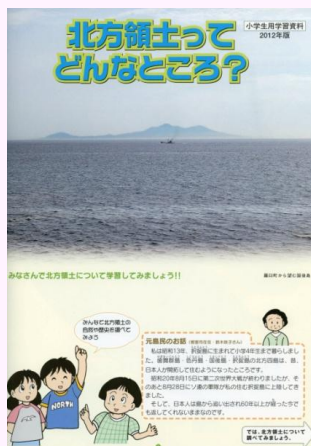
- 2012 年版「小学生用北方領土学習資料」の発行について

毎年発行されている、小学 5 年生を対象とした「北方領土学習資料」が、今年も 2012 年版「小学生用北方領土学習資料」として北方同盟から発行され、道内の全ての小学校に配布されました。

この学習資料は、北海道教育委員会や北海道小学校長会などの関係機関で

構成された「学習資料編集委員会」で検討を経て作成されたものです。

小学校における北方領土学習の実践で、積極的に活用して欲しいと思います。



- 2012 年版「中学生用北方領土問題学習資料」の発行について

昨年から発行されている、主に中学 2 年生を対象とした「北方領土問題学習資料」が、今年も 2012 年版「中学生用北方領土問題学習資料」として北方同盟から発行され、道内の全ての中学校に配布されました。

この学習資料は、北海道教育委員会や北海道中学校長会などの関係機関で構成された「学習資料編集委員会」で検討を経て作成されたものです。

中学校における北方領土学習の実践で、積極的に活用して欲しいと思います。



Information

- 「北方領土学習研究大会」の開催予定について

毎年開催されている根室管内北方領土学習研究会主催の『北方領土学習研究大会』について、今年度は根室市で開かれる予定です。

- 期日 平成 24 年 12 月 5 日 (水)
- 会場 根室市立落石中学校
根室市内小学校 (調整中)

ぜひ全道各地から参加いただきたいと思います。学校が忙しい中での参加は厳しいとは思いますが、新教科書を基にする学習には必要な研修の機会になります。ぜひ学校や自己研修の計画に組み込んでいただき、参加願いたいと考えます。

詳細が決まりましたらご案内いたします。申し込みをお願いします。

☆ なお、教育者会議では上記の研究を少しでもお手伝いするため、北対協事業の「北方領土教育実践研究指定校」に推薦することとしております。

○ ホームページをリニューアルしました。

北海道北方領土教育者会議では、ホームページをリニューアルしました。

今回のリニューアルの最大の特徴は、会員相互の意見・情報交換の場を設けたことです。

このサイトでは別途、会員にお知らせしたパスワードを使ってログインし、北方領土学習などについて、意見、質問、情報の交換、資料の交換、自由な意見交換等ができるようになりました。

会員の皆さんによる積極的な活用と、併せてHPに関するご意見などをお寄せください。

※ 事務局では会員の皆さんのメールアドレスの登録をお願いしています。

① 会報の配布や情報発信のためのメール配信によるペーパーレス化推進のため、メールアドレスの登録をお願いします。

② 人事異動等により、勤務先・メールアドレスなどが変更となった場合は、変更届の提出をお願いします。

会員の皆様の、ご理解とご協力をお願いいたします。

ご意見やメールアドレス等の連絡・登録は ⇒ hoppou-d1@feel.ocn.ne.jp

(メールをお送り頂く場合は、必ず件名を記載してください。件名がない場合に迷惑メールになることがあります。)

平成 24 年度事業計画

1 活動方針

択捉島、国後島、色丹島及び歯舞群島の北方四島は、戦後 66 年を経た今もなおロシアに不法に占拠され、いまだ解決の道筋が見えない。

元島民をはじめ返還運動関係者の高齢化が進む中で、北方領土の返還を目指して、この問題を風化させることなく粘り強く取り組んでいくことが重要であり、このためには後継者の育成をはじめ幅広い取り組みが強く求められており、学校教育においても北方領土教育の一層の充実拡大が危急の課題となっている。

「北海道北方領土教育者会議」は上記趣旨に則り、北海道教育庁の指導をいただきながら、北海道社会科教育連盟及び北海道社会科教育研究会など関係機関との連携のもと、北方領土教育の研究・実践者のネットワークの強化を図り、北方領土教育の進展を強力に支援することとする。

2 事業計画

(1) 北方領土教育実践の把握及び実践普及の推進

- ・教育実践の調査、普及
- ・教育実践に関する課題・問題点の研究
- ・資料、教材、教具等の開発、普及

北方領土復帰期成同盟が発行する『小学生用学習資料』『中学生用学習資料』の改訂に対し監修を担当し、実践的立場から意見を反映させる。

- ・北方領土教育関連の研究会、研修会への参加
- ・他県及び全国の教育者会議との情報交流

(2) 北方領土教育実践普及活動事業の拡充・推進

北方領土復帰期成同盟主催の「北方領土教育実践普及活動事業」の実施に向けて全面的な支援・協力をする。

(3) 会報の発行

- ・第 24 号 (24 年 6 月) 学習資料報告、情報発信等の拡充
- ・第 25 号 (24 年 9 月) 実践者交流会案内、実践情報交流
- ・第 26 号 (24 年 11 月) 研究会等の報告、四島交流参加報告
- ・第 27 号 (25 年 3 月) 活動報告、情報交流

(4) 北方四島交流への参加

北方領土復帰期成同盟が実施する北方四島交流事業に参加して、北方四島の現状を把握すると共に在住島民との対話交流を通して北方領土問題を理解し、還流及び授業実践を積極的に進める助けとする。

(5) 情報発信の強化

教育者会議 HP の活用を図り、情報発信、会員間の情報共有、研究・実践者のネットワークの強化などに努める。

(6) 組織の拡充・強化

- ・北方領土関係研修会参加者、四島交流参加者等に積極的に参加を呼びかけ会員の拡大を図り、組織の拡充・強化に努める。
- ・引き続き、高等学校教員を含めた道内教員への参加呼びかけを強化して、小中高の実践交流を図る。

平成 24 年度 北海道北方領土教育者会議の体制

代 表 横澤 英三 (羅臼町立羅臼小学校 校長)

事務局長 丹野 聡 (根室市立落石中学校 教頭)

事務局 山崎 隆 ((社)北方領土復帰期成同盟 参与)

石部 彰 ((社)北方領土復帰期成同盟 専門員)

会 員 数 78 名 (平成 24 年 6 月 1 日現在)